



開校90周年 (開校日:大正9年11月28日)

平成22年度 学校便り 9月号

かしこく やさしく たくましく
地域に貢献できる児童の育成

品川区立浅間台小学校
校長 豊島 呈次



大きく伸びよう。「2学期」が始まりました。

副校長 岡田 盛雄

「おはようございます!!」職員室のドアを開けて、元気な子ども達の声で、2学期がスタートしました。

私は、浅間台小学校に着任して4か月が過ぎました。教員としては、ずっと中学校に勤務しておりましたので、はじめての小学校です。この3月まで、区内の小中一貫校八潮学園で勤務しておりましたので、全く小学校の様子を知らないわけではありませんが、毎日がとても新鮮で充実したものになっています。

この時期は「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」と言われますが、じっくりと取り組めるよい時期です。今年は10月9日(土)が運動会。11月には開校90周年記念式典を迎えます。先日、90周年の資料室を整備したときに、歴代の卒業アルバムや大正の時代の記念物などとともに、昭和時代のぼろぼろになった優勝旗がでてきました。浅間台小学校の90年の歴史の重みを感じました。

2学期はこのほか、生活科見学(1,2年生・9月16日(木))、学校公開(10月22日(金)、23日(土))、浅間台ギャラリー展(11月26日(金)~28日(日))など、多くの行事があります。

日々の学習とともに、これらの行事の中で、児童の成長した姿を見ていただきたいと思います。子ども達には、一人一人にめあてをもたせて、今よりも大きく大きく成長できるように取り組んでいきたいと思います。2学期を期待して下さい。

- ※ 10日は、保護者会です。多くの保護者の方の参加をお願いします。
- ※ 先日、保幼小連携事業の一つとして、「幼児プール」を行いました。引率の保育園の先生方、保護者の方々ありがとうございました。
- ※ 校舎内の壁と渡り廊下を塗りかえました。きれいになった学校に、是非お越し下さい。
- ※ 9月から学習支援員が一人増えました。鏡 康典 さんです。よろしくをお願いします。

9月の生活目標 ○規則正しい生活をしよう

- ・早寝早起きの習慣をつけよう。 ・時間内にやりきろう(学習、給食、清掃他)。
- ・チャイムが鳴ったら、すぐに遊びをやめて着席しよう。

9月の行事予定

1	水	始業式 引き渡し訓練	16	木	生活科見学(1,2年) 代表委員会
2	木	給食始	17	金	誕生月給食 ※
3	金	※	18	土	
4	土		19	日	
5	日	★PTA流しそうめん10:30	20	月	敬老の日
6	月	★全校朝会 委員会活動	21	火	★全校朝会
7	火		22	水	★委員会紹介(放送) 高5時間
8	水	安全指導 午前授業	23	木	秋分の日
9	木	給食試食会(未就学児保護者) ※	24	金	たてわり給食 ※
10	金	プール納め 全校保護者会 ※	25	土	(品川保育園運動会会場) 宿場祭り ★食農倶楽部
11	土	★食農倶楽部	26	日	宿場祭り
12	日		27	月	★全校朝会 クラブ活動 ※
13	月	★全校朝会 計測456年 ※ 運動会係児童会議	28	火	
14	火	新規机椅子搬入 計測123年	29	水	たてわり集会 高5時間 ふれあいタイム
15	水	★クラブ紹介 ★校内研究会(5校時・3-1)	30	木	

- ご来校の際には、IDカードをお付けください。
- ※が付いている日にスクールカウンセラーが来校します。相談を希望される方は副校長までご連絡ください。
- ★の付いている行事は参加や参観をしていただけます。希望される方は副校長までご連絡ください。また、5日はPTA行事があります。

私達が目指すもの
学力向上委員長 神田 昌子

「わあい、わかった。」「やったあ、できた。」
 できなかった問題が解けたときの子どもの笑顔、怠けなくなる自分の気持ちを抑え、努力で得られた結果への満足感と達成感。
 学力向上にこんな心の満ちが伴うとき、子どもの心は大きく成長します。小さな成功体験が、失敗に負けないでまたチャレンジする強さの土台になります。全ての子どもそんな姿を見たいと、本校では各自が指導の工夫を重ねています。
 さらに全校共通の取り組みとして、今年度はまず、学びの基礎力に目を向けました。「学習の心構え」として、学用品の準備・姿勢・話の聞き方・ノートのとり方など小学校で身につけさせたい15項目をチェックしました。また、百マス計算の力も一斉に調査しました。正確さと同時にある程度の速さも必要です。指導が必要な子は、今後も指導を続けます。ご家庭の協力をお願いすることもあります。よろしくをお願いします。
 2学期は、各教科の基本の習得に目を向けます。3学期は、習得した力を活用して自分の考えを発展させて表現する、人との発想の違いから学び合うなどについて、指導を振り返ります。
 また、本校では一人ひとりが発言したり、コメントを書く場面が多いのです。この強みをいかして言葉の力を磨いていきます。
 このように、学力をつけるということがテストの結果だけにとどまるのではなく、それぞれの豊かな生き方につながっていくような授業を目指しています。

